令和6年度

千歳市水道事業経営計画進捗管理の報告について

千歳市水道局

目次

1.	千歳市	5水道事業経営計画の進捗管理(モニタリング)について	1
2.	$3 \circ \sigma$)戦略の取組状況について	2
	【戦略1	.】 財務・資産及び業務戦略	2
	(1)	経営基盤の強化	2
	(2)	持続可能なサービス提供のための水道料金の設定	4
	(3)	老朽化施設の重要度・優先度を踏まえた施設更新	4
	(4)	水道施設の適切な維持管理	5
	(5)	重要給水施設への配水の確保	5
	(6)	水道施設の強靭化	6
	(7)	危機管理体制の向上	6
	<特証]事項>	7
	(1)	次世代半導体関連工事事業	7
	【戦略 2	?】 組織・人材戦略	8
	(1)	安定した水道サービスを提供するための職員態勢の確立	8
	(2)	広域連携の推進	8
	(3)	職員の技術力向上	9
	【戦略3	3】 広報戦略	.10
	(1)	情報発信の充実	.10
	(2)	情報提供のための「水道情報館」の活用	.11
	(3)	水道サービスの充実	.11
3.	投資詞	式算について	.12
	(1)	水道施設更新事業	.12
	(2)	重要給水施設配水管整備事業	.13
	(3)	その他事業	.14
	(4)	次世代半導体関連工事事業(経営計画策定後の新規事業)	.14
4.	投資·	財政計画	16
	(1)	収益的収支	16
	(2)	資本的収支	.17
5	総括		18

1. 千歳市水道事業経営計画の進捗管理(モニタリング)について

千歳市水道事業経営計画は、千歳市のまちづくりの最上位計画である「第7期総合計画」の もと、令和4年3月に策定した令和4年度から令和13年度までの10年間を計画期間とする 水道事業における中長期的な経営の基本計画です。

経営計画の策定後は、経営基盤を強化し、持続可能な事業運営を行うため、PDCA サイクルを活用し、毎年度の進捗管理(モニタリング)や5年を目途に見直し(ローリング)を行うことにより継続的な改善を図ることとしています。

令和6年度の決算について、経営計画に掲げた3つの戦略「財務・資産及び業務戦略」、「組織・人材戦略」及び「広報戦略」における各施策の取組状況や経営比較分析表を用いた経営指標における目標達成状況の把握や投資・財政計画(収支計画)との比較検証を行い、経営状況を評価・分析して、経営計画の進捗管理(モニタリング)を行いましたので報告します。

《千歳市水道事業経営計画と位置付け》

压

【総務省】

「公営企業の経営に当たっ ての留意事項について」

「『経営戦略』の策定・改定 の更なる推進について」



千歳市水道局事業経営計画

戦略1 財務・資産及び業務戦略

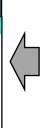
- (1)経営基盤の強化
- (2)持続可能なサービス提供のための水道料金の設定
- (3)老朽化施設の重要度・優先度 を踏まえた施設更新
- (4)水道施設の適切な維持管理
- (5)重要給水施設への配水の確保
- (6)水道施設の強靭化
- (7)危機管理体制の向上

戦略2 組織・人材戦略

- (1)安定した水道サービスを提供するための職員体制の確立
- (2)広域連携の推進
- (3)職員の技術力向上

戦略3 広報戦略

- (1)情報発信の充実
- (2)情報提供のための「水道情報館」の活用
- (3)水道サービスの充実



千歳市

第7期総合計画

公共施設等総合管理計画 (第一次計画)

強靭化計画

水道ビジョン

2. 3つの戦略の取組状況について

【戦略1】 財務・資産及び業務戦略

財務・資産及び業務戦略に掲げた施策の取組状況については、支笏湖及び空港等検針困難地 区でのスマートメーターによる検針の継続や水道施設台帳システムの管理を行うためにタブ レット端末を導入するなど、業務の効率化や省力化を行い、安定的な事業運営に努めました。

また、蘭越浄水場における送水管や東千歳送水ポンプ場に設置しているポンプ設備の更新を行ったほか、管路の適切な維持管理により、良質な水の安定供給に努めました。

さらに、重要給水施設である防災拠点、医療機関、指定避難所等への配水管を耐震化する重要給水施設配水管整備事業を実施するとともに、給水袋や給水タンク等の災害応急対策用品などを計画的に購入し、災害が生じた場合でも給水を継続するための事業を推進しました。

令和6年度に予定していた水道料金の引上げを見送ったことから、給水収益は計画値を下回り、修繕費などの費用については、物価高騰の影響を受け増加しているものの、経営基盤強化の関連指標である経常収支比率・料金回収率・施設利用率については、上昇を続けていますが、千歳市水道事業経営計画に記載している各事業の取組状況については、人件費や物価高騰の影響により、予定していた事業量が実施できていないため遅れが生じています。

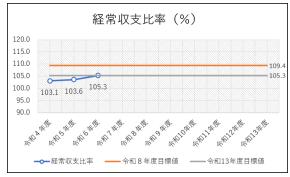
なお、ラピダス株式会社の立地に伴い、新たに令和5年度から美々地区外水道管整備を実施 しています。

(1)経営基盤の強化

	指標名	単位	令和 2 実績値	令和 6 実績値①	令和8までの目標達成 率 ((①/②) *100)	令和 8 目標値②	令和 13 目標値	達成基準
	経常収支比率	%	109.1	1 0 5.3	96.3%	109.4	105.3	100%以上
関	流動比率	%	263.1	172.9	6 4.8%	266.7	3 5 3.9	200%以上
連	企業債残高対給 水収益比率	%	4 0 2.4	4 0 8.5	1 2 0.6 %	3 3 8.6	3 9 0.0	`
指	料金回収率	%	9 5.0	9 5.4	95.9%	9 9.5	9 5.1	1
標	給水原価	円	159.3	1 5 9.5	9 6.4 %	1 6 5.4	173.1	経年比較や類似 団体との比較に よる把握分析
	施設利用率	%	5 9.6	6 1.3	9 9.2%	6 1.8	6 0.8	1
	有収率	%	9 6.5	9 7.9	101.3%	9 6.6	9 6.6	/

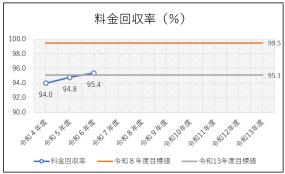
[◆]達成基準は、数値を上げていくことが目標の場合は「/」、数値を下げていくことが目標の場合は「\」を掲載しています。(以下、同じ。)

経営基盤強化に関する指標の推移

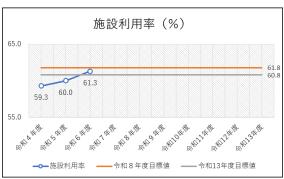


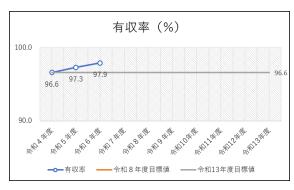












(2) 持続可能なサービス提供のための水道料金の設定

水道料金の改定については、令和6年4月に9%の引上げを予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の再拡大や物価高騰などによる市民や事業者の負担が続いていたことや、 水道事業会計における令和3年度の決算状況などを踏まえ、水道料金の引上げを取り止めま した。

また、今後の水道料金の改定方針として、5年ごとの各料金算定期間において、10年間の財政収支見通しを策定した上で、料金水準の検証と料金改定の検討を行うこととしました。

次回は、令和8年度に財政収支見通しを作成し、令和9年度に第2期料金算定期間(令和11年度から令和15年度まで)の料金算定を行い、水道事業会計の経営状況や社会情勢などを踏まえて、料金改定について検討を行います。

	財政収支見通しの策定 経営計画の策定・改定	料金改定
第1期(令和6~令和10)	令和3年	令和 4
第 2 期(令和 11~令和 15)	令和8年	令和 9
第 3 期(令和 16~令和 20)	令和 13 年	令和 14

料金改定の必要性を検討

 条例改正
 料金改定

 合
 一

 令和 10
 令和 11

 令和 15
 令和 16

※第3期以降も5年ごとに【財政収支見通し・料金改定・改定検討】を繰り返します。

(3) 老朽化施設の重要度・優先度を踏まえた施設更新

事業	夕	総事業費	事業費累計			
尹未	1			うち令和 6 年度計画値	うち令和6年度実績値	
水道施設更新事	業	4,055,833	8 9 6,9 0 2	290,921	2 0 5,3 4 5	
<事業概要>	業概要 > 令和 6 年度の主な取組内容					
老朽化の進行な	水道施設の更新時期を迎えるに当たり、中長期的な視然を 老朽化の進行などを把握しながら、重要度・優先度を 新を進め、アセットマネジメントを活用し、施設の改築 た検討を行う。		度を踏まえて施設更	・東千歳送水ポンプ、 ・水位計更新 (7台)	黒沢増圧ポンプ更新	
事業期間	令和 4 年度	~令和 13 年度				
進捗状況	より、当	初計画していた蘭越浄	水場の薬液注入ポンプ	法水管更新工事の想定以 プ設備の更新や管理本館 00 千円)が令和7年度	の電源装置盤の更新、	

(4) 水道施設の適切な維持管理

(単位:千円)

事業	Þ	総事業費	事業費累計				
尹未	1			うち令和 6 年度計画値	うち令和6年度実績値		
水道施設維持管	水道施設維持管理業務 2,417,880		7 6 6,2 1 5	2 2 3,5 4 3 2 7 0,			
<事業概要>			令和6年度の主な取組内容				
取水から配水が	取水から配水施設に至る全ての水道施設の維持・修繕を計画的に実施				・水道施設に係る運転管理		
するとともに、 を効率的に進め		共有、更新需要・財政収 竟整備を図る。	収支見通しなどの検討	・水道管に係る維持管	理		
事業期間	令和 4 年度	~令和 13 年度					
進捗状況	件費や電流 ことから、 ・水道管に	気料金などの費用が上 、計画していた修繕を 係る維持管理について	昇している影響や、緊 後年度に先送りしてい 、現在は適切に実施で	ごおり進んでいるものの 3急的に必要になった修 いる。 ごきているが、今後さら 事業費の増加が想定さ	繕を優先して実施した に労務単価等が上昇し		

た場合には、委託費及び修繕費が益々上昇するため、事業費の増加が想定される。 ※労務単価・物価上昇に伴う委託費・修繕費が増加したことから、実績値が計画値を上回ることとなりました。

(5) 重要給水施設への配水の確保

市	学 夕	総事業費	事業費累計		
事業名				うち令和6年度計画値	うち令和6年度実績値
重要給水施設配水管整備 事業		3,272,407	9 9 3,4 6 9	3 7 8,5 9 5	299,002
	おいて給水優	先度の高い指定避難所 給水を維持するための			
事業期間	令和4年度~	令和 13 年度			
進捗状況	原材料費の			権成できており順調に進 「顕著に増加し続けてい	

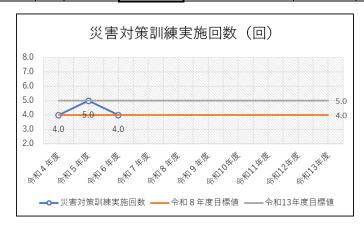
(6) 水道施設の強靭化

(単位:千円)

. , , -	()							
車	業名	総事業費	事業費累計					
	未石			うち令和6年度計画値	うち令和6年度実績値			
蘭越浄水場浸水対策事業 106,		106,440	10,560	7 5,0 0 0	0			
千歳川原水バイパス管整 備事業 280		280,084	0	0	0			
<事業概要>								
事業期間		令和 4 年度~令和 6 年 令和 12 年度~令和 13						
進捗状況	ることが明 河川管理者 ていく予定	らかとなった。このた に対して河川整備計画 であり、当面の間、浸	め、令和5~6年度に この見直しと護岸整備の 水対策事業は中断する	態めるに当たり、護岸整 こ計画していた実施設計 の要望を行った。今後に ることとなる。 ■度から実施予定として	↑及び工事を中止して、 ついても要望を継続し			

(7) 危機管理体制の向上

関	指標名	単位	令和 2 実績値	令和 6 実績値①	令和8までの目標達成 率 (①/②*100)	令和 8 目標値②	令和 13 目標値	達成 基準
連指標	災害対策訓練実 施回数	□	4	4	1 0 0.0 %	4	5	/



<特記事項>

経営計画策定後の新規事業

(1) 次世代半導体関連工事事業

(–)								
車	業名	総事業費	事業費累計					
Ŧ	未 有			うち令和6年度計画値	i値 うち令和 6 年度実績値			
美々地区外水道整備事業 1,3		1,392,127	1,186,316	5 2 4,4 3 6	1,000,339			
美々地区消火	火栓設置工事	1 4 3,1 9 7	1 1 1,7 1 6	1 1 1,7 1 6	1 1 1,7 1 6			
<事業概要>								
事業期間		水道整備: 令和 5 年度~令和 7 年度 消火栓 : 令和 6 年度~令和 9 年度						
進捗状況	消火栓設置	工事は、令和6年度に	全 11 基中 9 基につい	し、舗装復旧工事は令利 いて整備済みであり、残 :導体拠点推進室からの	り2基は令和8年度又			

【戦略2】 組織・人材戦略

組織・人材戦略に掲げた施策の取組状況については、退職した技術職員を再任用職員として引き続き任用することで、これまで培ってきた技術やノウハウの継承を図るとともに、業務の効率性や技術力における低下の抑制に努めました。

また、職員を積極的に各種研修へ派遣することで、実務知識の習得や技術の研鑽に努め、専門的知識や技術力の向上を図りました。

水道局では毎年全職員を対象とした職場研修を実施しており、令和6年度は、カスタマーハラスメントによる職場環境の悪化や通常業務への支障を抑制するための取組として「ハラスメントについて」をテーマに、相手の意に反する行為によって不快な感情を抱かせるハラスメントについて、「千歳市職員のハラスメント防止等に関する要綱」などを参考に基本的な内容を学び直し、理不尽な要求や悪質なクレームを突き付けるカスタマーハラスメントについての内容とその対策について研修を実施しました。

(1) 安定した水道サービスを提供するための職員態勢の確立

単位:人

区	分	平成 11	平成 15	平成 20	平成 25	平成 30	令和1	令和 2	令和3	令和 4	令和 5	令和 6
職.	員数	4 3	3 3	2 9	2 3	2 2	2 4	2 3	2 1	2 2 (1)	2 2 (1)	2 2 (1)

※()は再任用職員の外数

(各年度末現在)

(2) 広域連携の推進

北海道は、水道の基盤強化に向けた取組の一つとして、令和5年3月に策定した「北海道広域連携推進プラン」について、今後の地域における広域連携の検討を資するため、内容の説明や広域連携に係る情報提供を行う勉強会を開催しました。

本市においても、その勉強会に参加し、「北海道広域連携推進プラン」の内容理解や広域連携等に係る情報共有を図りました。

また、恵庭市との意見交換会や技術講習会は、千歳市水道局庁舎にて、「水道料金の基本料金への算定費用について」・「管路更新の優先順位について」などをテーマに開催し、総勢30名が参加したほか、日頃より情報交換を行うなど、連携を図っています。

(3) 職員の技術力向上

(3)職員	員の技術力に	 白上			(単位:千円)
車:	業 名	総事業費	事業費累計		
尹 :	未有			うち令和6年度計画値	うち令和6年度実績値
水道事業を 成業務	支える人材育	13,590	2,635	1,527	1,322
<事業概要>	•			令和6年度の主な取組	引内容
に、技術を有	した職員の退	推持しているが、今後、 職などにより、業務の 、人的資源確保のため○	効率性及び技術力の	・研修会等に係る参加	1費及び旅費
事業期間	令和 4 年度~	令和 13 年度			
進捗状況		は、研修会等の開催地 員を毎年参加させ、業		5ることから、各年度の の維持に努めている。	実績値には差が生じて

【戦略3】 広報戦略

広報戦略に掲げた施策の取組状況については、水道事業 PR 推進事業の一環として、6月1日から6月7日までの「水道週間」に併せて、懸垂幕の設置やのぼりを立てるなど広報活動を重点的に行うとともに、水道事業クイズを実施しました。

また、8月1日の「水の日」に併せて、市民20名の参加による水道・下水道施設見学バスツアーを開催したほか、水道局職員による自主制作動画第5弾として、防災や災害対応に関する水道局の取組をわかりやすくまとめた「もしも大地震が起こったら」を作成し、本市の上下水道事業の理解促進を図りました。

水道の凍結情報や水道メーターの取り替え、事業に関するお知らせはホームページに加え、 「広報ちとせ」や公式 SNS を活用し、積極的な情報提供を行っています。

(1)情報発信の充実

	指標名	単位	令和2年 実績値	令和 6 年 実績値①	令和 8 までの目標達成 率 (①/②*100)	令和8年 目標値②	令和 13 年 目標値	達成 基準
関連	広報紙による情報の 提供回数	□	2.2	7	2 1 8.8 %	3.2	4.0	\
指	インターネットによ る情報の提供回数	口	3 0	6 0	1 9 3.5 %	3 1	3 9	/
標	蘭越浄水場見学者数	人	0	4 8 9	9 9.8 %	4 9 0	660	/

情報発信の推移







(2)情報提供のための「水道情報館」の活用

蘭越浄水場管理棟の1階にある水道情報館は令和6年4月27日(土)から令和6年11月15日(金)まで開館し、蘭越浄水場の仕組みなどについて情報提供を行ったほか、水道に関するチラシの設置や水道週間のポスターを掲示するなど、市民の理解と関心を図りました。





(3) 水道サービスの充実

インターネットによる給水の申込みや、水道局内の料金センター窓口のほか金融機関、コンビニエンスストア及び各支所における料金等の収納に加え、クレジットカードやスマートフォンアプリを利用した電子決済サービスなど、利用者サービスを継続して行いました。

3. 投資試算について

(1) 水道施設更新事業

①施設 (機械設備更新)

①施設(幾械設備更	新)			(単位:千円)
投資施		総事業費	事業費累計		
	型 表文			うち令和 6 年度計画値	うち令和6年度実績値
機械設備更新		471,184	1 2 6,5 3 3	6,500	8 9,8 5 9
<事業概要> ポンプ、撹拌機	幾、薬品貯留 材	曹、除塵機、電動弁等	の更新	令和6年度の主な取組 東千歳送水ポンプ・黒	
事業期間	令和 4 年度	~令和 13 年度			
進捗状況	計画値を		6年度に計画していた	で、令和4年〜令和6年 □蘭越浄水場の薬液注入 なっている。	

[※]令和6年度に実施が必要となった工事・委託業務の精査により、予算額が104,500千円、実績値が89,859千円と なり大きく計画値を上回ることとなりました。

①施設(電気・計装設備更新)

(単位:千円)

投資旅	<u>-</u> =	総事業費	事業費累計		
汉 貝//	B ēX			うち令和6年度計画値	うち令和6年度実績値
電気・計装設値	請更新	1,067,248	173,987	1 2 5,1 5 0	4 9,6 8 7
<事業概要> 計器類、受変電	・動力制御盤	弦、監視装置、非常用時	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	令和 6 年度の主な取組 水位計更新 (7台)	祖内容
事業期間	令和 4 年度	~令和 13 年度			
進捗状況	り、当初記	計画していた蘭越浄水	場の薬液注入ポンプ盤	送水管更新工事の想定 8や管理本館の電源装置 令和7年度以降の実施	盤の更新、泉沢送水ポ

※令和6年度に必要な事業の精査により、予算額が97,306千円となり計画値を大きく下回ることとなりました。

②管路(蘭越送水管更新)

(単		円)

投資施	in=iù	総事業費	事業費累計		
汉 貝//	B ēX			うち令和6年度計画値	うち令和6年度実績値
蘭越送水管更新	ń	3 3 3,1 3 5	4 0 4,1 6 9	29,821	4,543
<事業概要> Φ700(既存Φ	800 をダウン	・サイジング)L=169n	n	令和 6 年度の主な取組 植生吹付 A = 290 L=5.4m	直内容 ㎡、フェンス設置
事業期間	令和 4 年度	~令和 6 年度			
進捗状況	・重要給水産	施設配水管の工事との	兼ね合いより、一部即	我設送水管の撤去を令和	8年度に先送りしてい

[※]令和6年度に必要な事業の精査(既設管の撤去工事を見送った)により、予算額が6,512千円となり計画値を大きく下回ることとなりました。

(2) 重要給水施設配水管整備事業

(= / = /	1H 3 30 BXF				
投資施	└ =॒	総事業費	事業費累計		
汉 貝//	巴武			うち令和6年度計画値	うち令和6年度実績値
重要給水施設面	己水管	3,272,407	9 9 3,4 6 9	3 7 8,5 9 5	299,002
<事業概要> Φ50~400 L:	=16,940m			令和 6 年度の主な取組 Φ75~400 L=659.4	
事業期間	令和 4 年度	~令和 13 年度			
進捗状況	や原材料		の導入等により、工事	と達成できており順調に 事費が顕著に増加し続け	

(3) その他事業

①小管網整備

投資施	⊑=n	総事業費	事業費累計		
汉 貝//	巴武			うち令和 6 年度計画値	うち令和6年度実績値
小管網整備		253,000	6 8,4 1 7	25,000	26,375
<事業概要> 全面道路水道管	5余整備箇所	(Φ50~100)		令和 6 年度の主な取組 Φ50 L=240.07m、の Φ100 L=2.34m	
事業期間	令和 4 年度	~令和 13 年度			
進捗状況	費の高騰、			年間3件程度実施して 皆に増加し続けているこ	

(単位:千円)

(4) 次世代半導体関連工事事業 (経営計画策定後の新規事業)

①次世代半導体関連丁事事業

①次世代	半導体関連	工事事業			(単位:千円)
+	** <i>I</i> 7	総事業費	事業費累計		
	業名			うち令和 6 年度計画値	うち令和6年度実績値
美々地区外才	く道整備事業	1,392,127	1,186,316	5 2 4,4 3 6	1,000,339
美々地区消火	く栓設置工事	1 4 3,1 9 7		1 1 7,7 1 6	1 1 1,7 1 6
<事業概要> 次世代半導体 実施する。		設に係る管路の新設及	び消火栓設置工事を	令和6年度の主な取組 ・管路の新設	且内容
事業期間		和 5 年度~令和 7 年度 和 6 年度~令和 9 年度	-		
進捗状況	消火栓設置	工事は、令和6年度に	全 11 基中 9 基につい	し、舗装復旧工事は令和 いて整備済みであり、残 4点推進室からの依頼に	り2基は令和8年度か

【水道施設の投資試算】

掛	袱	楼	余	() ()	(本)	R4	R5		R6	100,000	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
				Control of the line of	E K	紙光	紙光	固志	紙光	(海岸-計画)	国 志	圃岩	画志	圃土。	圃井。	固	桓
投資額(投資額 (R4~R13)	3)		7,328,240	1,890,371	680,768	705,256	669,516	504,347	-165,169	612,128	643,579	682,298	641,686	622,307	1,002,318	1,016,678
Ĩ	■施設建設費	2.微	-	1,937,214	335,830	185,790	10,494	206,650	139,546	-67,104	202,550	266,400	121,950	105,500	64,150	416,045	288,554
	Î	■水道施設更新事業 (施設)	-	1,937,214	335,830	185,790	10,494	206,650	139,546	-67,104	202,550	266,400	121,950	105,500	64,150	416,045	288,554
		· 建物更新	水道計画係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		土木構造物更新	水道計画係	53,004	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53,004
		機械設備更新	水道計画係	684,584	126,533	26,180	10,494	6,500	89,859	83,359	59,800	110,900	20,400	1,400	31,100	285,345	73,800
		· 陶気 · 計裝設備更新	水道計画係	1,067,248	173,987	124,300	0	125,150	49,687	-75,463	142,750	155,500	101,550	104,100	33,050	130,700	161,750
		・その他(水道施設台帳帽子化、浸水対策)	1	132,378	35,310	35,310	0	75,000	0	-75,000	0	0	0	0	0	0	
		・開放が水場が水が開	水道設備保全係	106,440	10,560	10,560	0	75,000	0	-75,000	0	0	0	0	0	0	
		· 水道施設台帳電子化	管路管理係	25,938	24,750	24,750	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
Î	■増補改良費	(1)	-	5,242,634	1,532,321	494,978	691,385	458,416	345,958	-112,458	392,578	372,729	512,498	513,436	557,157	571,273	726,124
	Î	■水道施設更新事業 (管路)	-	1,970,227	538,852	78,969	412,927	79,821	46,956	-32,865	50,000	55,289	207,342	205,813	246,934	274,898	423,474
		· 導水艦 ·	水道工事係	212,715	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38,870	66,684	107,161
		・送水衝	水道工事係	333,135	404,169	27,500	372,126	29,821	4,543	-25,278	0	0	0	0	0	0	
		・配水本管(ゆ350以上)	水道工事係	111,739	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,771	109,968
		・配水支管(ゆ300以下)	水道工事係	782,996	19,624	19,624	0	0	0	0	0	5,289	152,342	150,813	153,064	151,443	151,345
		・小管網整備	水道工事係	253,000	68,417	16,720	25,322	25,000	26,375	1,375	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000
		· 市内消火栓	水道工事係	141,642	46,642	15,125	15,479	14,000	16,038	2,038	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000
		・その他(舗装復旧・支障物件補償費など)	水道工事係	135,000	0	0	0	11,000	0	-11,000	11,000	11,000	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000
	Î	■重要給水施設配水管整備事業	1	3,272,407	993,469	416,009	278,458	378,595	299,002	-79,593	342,578	317,440	305,156	307,623	310,223	296,375	302,650
		· 重要給水施設配水管(市内64箇所)	水道工事係	3,272,407	993,469	416,009	278,458	378,595	299,002	-79,593	342,578	317,440	305,156	307,623	310,223	296,375	302,650
Ĩ	■簡易水道施設費	直接20.費	1	148,392	22,220	0	3,377	4,450	18,843	14,393	17,000	4,450	47,850	22,750	1,000	15,000	2,000
	Î	■水道施設更新事業 (施設)	1	148,392	22,220	0	3,377	4,450	18,843	14,393	17,000	4,450	47,850	22,750	1,000	15,000	2,000
		· 建物更新	水道計画係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		土木構造物更新	水道計画係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		機械設備更新	水道計画係	17,500	3,377	0	3,377	0	0	0	0	0	0	0	0	15,000	
		·電気·計裝設備更新	水道計画係	130,892	18,843	0	0	4,450	18,843	14,393	17,000	4,450	47,850	22,750	1,000		2,000
	ì	■水道施設更新事業 (管路)	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		· 導水管	水道計画係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
_	_	· 而2次4億	水道計画係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
掛	猟	奏	命	(報加計画信)	(甲猴雞粥叶)	R4	R5		R6	授報	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
						無無	洪洪	計画	無無	(洪輝-計園)	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画
() () () () () () () () () ()	投資額 (R5~R7)		ı	1,392,127	1,186,316		185,977	524,436	1,000,339	475,903	311,993						
#	■增補改良費	Table 1	-	1,392,127	1,186,316		185,977	524,436	1,000,339	475,903	311,993						
	■ 75	■水道施設整備事業(管路)	-	1,392,127	1,186,316		185,977	524,436	1,000,339	475,903	311,993						

#K	4	桥	命	金体(経営計画値)	(事業費累計)	R4	R5		R6	地域	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
				***************************************		無光	無光	圃) 類形	(国志-減氷)	囲	画	画	囲	画士	囲	画士
■投資額 (R5~R7)	(R5~R7)		1	1,392,127	1,186,316		185,977	524,436	1,000,339	475,903	311,993						
ì	■増補改良費		1	1,392,127	1,186,316		185,977	524,436	1,000,339	475,903	311,993						
	■ 7K3	■水道施設整備事業(管路)	1	1,392,127	1,186,316		185,977	524,436	1,000,339	475,903	311,993						
		- 配水本管(φ450)	水道工事係	1,392,127	1,186,316		185,977	524,436	1,000,339	475,903	311,993						
#	44	称	命	全 体(経営計画値)	全 体 (事業費累計)	R4	R5		R6	1倍3成	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
						無形	無光	固) 無形	(国志-慧氏)	囲品	画士	風	囲	画士	囲	画士
■投資額 (R5~R7)	(R5~R7)		1	143,197	111,716		0	111,716	111,716	0	0	31,481					
î	■増補改良費		1	143,197	111,716		0	111,716	111,716	0	0	31,481					
	■ 7Ki	■水道施設整備事業(管路)	1	143,197	111,716		0	111,716	111,716	0	0	31,481					
		・美々地区消火栓設置工事(消火栓11基)	水道工事係	143,197	111,716		0	111,716	111,716	0	0	31,481					

4. 投資・財政計画

(1) 収益的収支

(1)	(1) 収益的収支																(曲)	(単位:千円)
N X		毎	令和元年度 決算 ▽	令和2年度 決算 ▽	令和3年度 決算 ▼	令和4年度 決算 ▼	令和5年度 決算 ▽	→ ① 国 田	令和6年度 決算② →	增減②-(マ	主な増減理由	令和7年度 計画 ▽	令和8年度 計画 ▽	令和9年度 計画 ▽	令和10年度 計画 ▽	令和11年度 計画 ▽	令和12年度 計画 ▼	令和13年度 計画 ▼
松	収益的収入	(A)	2,274,836 2,233,642		2,158,824	2,118,726	2,157,028	2,291,950	2,235,815	-56,135		2,277,922	2,276,986	2,276,056	2,253,073	2,271,507	2,261,486	2,249,833
	1. 営業収益	(B)	1,949,786	1,912,864	1,945,829	1,913,107	1,953,073	2,082,793	2,027,481	-55,312	料金改定未実施による計画値との差	2,074,668	2,080,861	2,079,693	2,061,014	2,074,328	2,067,705	2,062,479
	(1) 給水収益		1,773,349	1,766,332	1,760,544	1,764,169	1,805,338	1,921,136	1,857,797	-63,339		1,916,292	1,911,195	1,910,510	1,899,814	1,893,717	1,888,095	1,887,935
	(2) その他		176,437	146,532	185,285	148,938	147,735	161,657	169,684	8,027		158,376	169,666	169,183	161,200	180,611	179,610	174,544
	他会計負担金		30,698	8,731	40,038	11,034	11,288	086'6	12,035	2,055		086'6	17,297	21,667	086'6	22,847	22,963	22,287
	その他営業収益		145,739	137,801	145,247	137,904	136,447	151,677	157,649	5,972		148,396	152,369	147,516	151,220	157,764	156,647	152,257
	2. 営業外収益		325,050	320,778	212,995	205,619	203,955	209,157	208,334	-823		203,254	196,125	192,363	192,059	197,179	193,781	187,354
	(1) 他会計補助金		114,754	116,550	20,207	15,714	16,867	23,081	14,656	-8,425	簡易水道維持管理費補助金の減	23,367	21,255	21,415	23,542	28,948	25,137	23,478
	(2)長期前受金戻入		190,231	187,457	180,324	179,933	178,482	170,894	175,793	4,899		164,705	159,688	155,766	153,335	153,049	153,462	148,694
į	(3) その他		20,065	16,771	12,464	9,972	8,606	15,182	17,885	2,703		15,182	15,182	15,182	15,182	15,182	15,182	15,182
닼	受取利息		69	265	202	524	06	200	1	-199		200	200	200	200	200	200	200
	その他営業収益		19,996	16,506	11,959	9,448	8,516	14,982	17,884	2,902		14,982	14,982	14,982	14,982	14,982	14,982	14,982
相	収益的支出	(C)	2,081,339	2,047,274	2,082,400	2,055,976	2,081,634	2,064,617	2,123,449	58,832		2,106,523	2,080,129	2,082,813	2,086,752	2,120,871	2,123,944	2,134,774
-	1. 営業費用		1,936,776	1,911,435	1,965,357	1,953,808	1,989,049	1,969,802	2,031,096	61,294		2,017,798	1,997,071	2,004,089	2,009,892	2,045,442	2,049,608	2,060,332
£	(1) 職員給与費		146,116	124,144	160,363	127,469	112,246	130,122	120,120	-10,002		129,072	132,201	141,273	132,128	147,746	151,177	144,235
	基本給		57,027	58,256	58,164	59,482	53,659	55,569	51,044	-4,525		56,372	57,190	57,180	57,100	57,767	57,254	56,502
竏	退職給付費		30,392	11,862	48,999	13,365	11,392	17,553	22,410	4,857		15,137	22,978	26,835	17,553	31,921	35,949	32,015
	その他		58,697	54,026	53,200	54,622	47,195	57,000	46,666	-10,334		57,563	58,033	57,268	57,475	58,058	57,974	55,718
łX	(2) 経費		1,113,087	1,087,436	1,110,266	1,151,860	1,192,584	1,184,303	1,246,674	62,371		1,229,085	1,204,518	1,206,630	1,219,424	1,226,811	1,213,552	1,207,355
	動力費		50,574	46,718	49,648	63,828	61,108	53,395	62,480	9,085		53,227	53,054	52,989	52,664	52,454	52,260	52,215
	修繕費		182,776	149,128	161,040	174,222	214,376	191,513	232,821	41,308	修繕箇所増加による増	192,350	198,920	214,347	223,983	211,159	205,555	197,546
	材料費		3,164	3,034	3,119	1,498	1,700	3,496	2,021	-1,475		4,197	6,536	3,680	2,924	3,433	3,675	5,623
	受水費		596,720	595,090	595,089	595,087	597,001	616,988	599,477	-17,511		616,988	616,988	618,679	616,988	627,181	627,181	628,900
	その他		279,853	293,466	301,370	317,225	318,399	318,911	349,875	30,964		362,323	329,020	316,935	322,865	332,584	324,881	323,071
	(3)減価償却費		677,573	699,855	694,728	674,479	684,219	655,377	664,302	8,925		659,641	654,352	656,186	658,340	670,885	684,879	708,742
	2. 営業外費用		144,563	135,839	117,043	102,168	92,585	94,815	92,353	-2,462		88,725	83,058	78,724	76,860	75,429	74,336	74,442
	(1) 支払利息		126,755	116,189	106,477	96,203	85,773	85,648	79,425	-3,223		76,463	70,882	66,580	64,694	63,246	62,149	62,270
ŀ	(2) その他		17,808	19,650	10,566	5,965	6,812	12,167	12,928	761		12,262	12,176	12,144	12,166	12,183	12,187	12,172
松林	経常損益 (A) - (C)	(D)	193,497	186,368	76,424	62,750	75,394	227,333	112,366	-114,967		171,399	196,857	189,243	166,321	150,636	137,542	115,059
特別利益		(E)	1	2	0	40	0	10	4	φ		10	10	10	10	10	10	10
特別損失	,,,	(F)	835	137	534	530	713	1,000	730	-270		1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
特別損益	E (E) – (F)	(9)	-834	-135	-534	-490	-713	066-	-726	264		066-	066-	066-	066-	-990	066-	066-
当年度純	当年度純利益(又は純損失) (D) + ((9)	192,663	186,233	75,890	62,260	74,681	226,343	111,640	-114,703		170,409	195,867	188,253	165,331	149,646	136,552	114,069
流動資産		(1)	1,765,767	1,851,010	1,796,076	1,599,327	2,027,314	1,588,338	1,932,759	344,421		1,595,348	1,645,185	1,638,864	1,811,362	1,979,375	1,919,582	1,963,766
	うち未収金		298,582	289,981	372,552	319,095	326,876	170,381	405,882	235,501		169,936	169,468	169,405	168,423	167,863	167,347	167,333
流動負債	pier	(1)	747,962	703,521	741,933	795,466	1,204,480	992'029	1,117,716	446,950		644,514	609,545	577,424	575,299	550,356	550,368	549,324
	うち建設改良費分		480,491	496,661	505,129	515,166	471,270	454,023	472,263	18,240		427,735	392,729	360,591	358,453	333,470	333,493	332,523
	うち未払金		133,864	146,414	183,972	222,872	678,958	175,681	550,577	374,896		175,681	175,681	175,681	175,681	175,681	175,681	175,681
繰越利益	繰越利益剰余金又は	計画値	0	0	0	22,645	22,726	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0
累積欠損金	(H)	実績値反映	22,460	22,495	22,585	22,645	22,645	22,769	22,726	-43		22,778	22,846	22,898	22,929	22,975	23,027	23,096

(2) 資本的収支

(2	(2) 資本的収支																(単位	(単位:千円)
l	1	年	令和元年度 令和2年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度		中の神経に	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度 4	令和13年度
XI.	7		決算	決算	決算	決算	決算	計画①	決算(2)	增減②-①		計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画
.,	資本的収入	(A)	412,787	526,534	359,253	426,720	816,870	423,040	423,040 1,431,869	1,008,829		537,667	485,092	478,967	577,185	565,510	694,329	802,407
	1. 企業債		395,900	495,300	260,700	289,200	681,300	318,000	1,239,200	921,200	921,200 借入対象範囲拡大に伴う増	442,000	392,800	389,100	486,500	471,700	603,200	720,600
	うち資本費平準化債		0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0
	2. 工事負担金		13,027	13,850	13,665	15,950	16,324	14,764	134,722	119,958		14,764	14,764	14,764	14,764	14,764	14,764	14,764
R	3. 他会計出資金		3,860	4,969	5,061	5,443	8,298	6,123	8,900	2,777		6,224	8,029	8,132	8,443	11,032	11,205	11,748
K	4. 施設補償金		0	12,415	4,385	13,270	0	6,165	0	-6,165		4,110	4,110	4,110	4,110	4,110	4,110	4,205
₩	5. 国(都道府県)補助金		0	0	75,442	102,857	62,899	77,988	49,047	-28,941		70,569	62,389	62,861	63,368	63,904	61,050	51,090
\$	6. その他		0	0	0	0	45,049	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0
	(A) のうち翌年度へ繰り越																	
닼	される支出の財源充当額	(B)	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0
₩	総計 (A) - (B)	(C)	412,787	526,534	359,253	426,720	816,870	423,040	1,431,869	1,008,829		537,667	485,092	478,967	577,185	565,510	694,329	802,407
	資本的支出	(D)	942,918	942,918 1,116,246	1,055,317	1,277,719	1,495,983	1,340,253	2,182,245	841,992		1,205,020	1,110,880		1,073,464	1,165,436 1,073,464 1,070,409 1,428,643 1,443,932	,428,643	,443,932
	1. 建設改良費		474,394	620,151	543,132	740,222	966,233	865,480	1,689,496	824,016	824,016 次世代半導体製造工場案連事業に伴う増	733,862	666,094	755,609	695,822	687,267 1,078,122		1,093,341
	うち職員給与費		56,908	58,095	58,117	57,074	71,920	67,860	78,765	10,905		68,630	69,411	70,208	71,021	71,846	72,689	73,548
	2. 企業債償還金		442,616	480,490	496,661	505,129	515,167	457,722	471,270	13,548		454,023	427,735	392,729	360,591	358,453	333,470	333,493
	3. 資産購入費		25,908	15,605	15,524	32,368	14,583	17,051	21,479	4,428		17,135	17,051	17,098	17,051	24,689	17,051	17,098
	4. その他		0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0
資本6	資本的収入額が資本的支出額に																	
不足3	不足する額 (D) - (C)	(E)	530,131	589,712	696,064	850,999	679,113	917,213	750,376	-166,837		667,353	625,788	686,469	496,279	504,899	734,314	641,525
補填財源	財源	(F)	530,131	589,712	696,064	850,999	679,113	917,213	750,376 -166,837	166,837		667,353	625,788	686,469	496,279	504,899	734,314	641,525
	1. 損益勘定留保資金		493,106	541,692	651,072	612,873	533,507	861,313	559,682	-301,631		594,253	374,488	491,069	277,479	286,699	549,014	466,925
	2. 利益剰余金処分額		0	0	9,700	186,200	75,800	20,900	62,200	41,300		43,100	226,300	170,400	195,800	188,200	165,300	149,600
	3. その他		37,025	48,020	35,292	51,926	69,806	35,000	128,494	93,494		30,000	25,000	25,000	23,000	30,000	20,000	25,000
補塡	補填財源不足額 (E) - (F)		0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0
他会體	他会計借入金残高	(9)	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0
企業	企業債残高	(H)	7,092,416 7,107,226	7,107,226	6,871,265	871,265 6,655,336 6,821,469	6,821,469	6,544,995	7,589,399	1,044,404	1,044,404 次世代半導体製造工場関連事業の実施による増		6,532,972 6,498,037	6,494,408 6,620,317	6,620,317	6,733,564 7,003,294 7,390,401	,003,294	,390,401
内部を	内部留保資金	計画値	993,518	993,518 1,145,113	1,075,655	834,264	805,065	435,766	435,766	0		463,758	553,502	580,705	777,762	970,345	923,999	981,591
		実績値反映	993,518	993,518 1,145,113	1,075,655	834,264	805,065	633,678	785,016	151,338		661,670	751,414	778,617	975,674	975,674 1,168,257 1,121,912 1,179,504	121,912	,179,504

																!	
1	() () () () () () () () () ()	令和元年度 令和2年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度		· 田田城鄉4十	令和7年度	令和8年度	令和9年度 ⁴	令和9年度 令和10年度 令和11年度	S和11年度 令	令和12年度 令	令和13年度
M	#	郷代	獄	無然	光輝②	沙草(2)	計画①	光輝②	増減②-①	T T-AMOUNT - 0, T	画	画福	画	画	画	三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三	三三三
収益的	収益的収支分	145,452	125,236	60,245	26,748	28,155	33,061	26,691	-6,370		33,347	38,552	43,082	33,522	51,795	48,100	45,765
	うち基準内繰入金	9,167	8,731	9,170	11,034	11,288	086'6	12,035	2,055		086'6	086'6	086'6	086'6	086'6	086'6	10,156
	うち基準外繰入金	136,285	116,505	51,075	15,714	16,867	23,081	14,656	-8,425 簡	簡易水道に係る維持管理費の減	23,367	28,572	33,102	23,542	41,815	38,120	35,609
資本的	資本的収支分	3,860	4,969	5,061	5,443	53,347	6,123	8,900	2,777		6,224	8,029	8,132	8,443	11,032	11,205	11,748
	うち基準内繰入金	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0
	うち基準外繰入金	3,860	4,969	5,061	5,443	53,347	6,123	8,900	2,777		6,224	8,029	8,132	8,443	11,032	11,205	11,748
ΦŒ	-	149,312	130,205	65,306	32,191	81,502	39,184	35,591	-3,593		39,571	46,581	51,214	41,965	62,827	59,305	57,513
	うち基準内繰入金	9,167	8,731	9,170	11,034	11,288	086'6	12,035	2,055		086'6	9,980	086'6	9,980	086'6	086'6	10,156
	一七年并从给了全	140 145	140 145 121 474	56 136	21 157	70 214	20.204	23 556	Α Ε Α Α Α		20 501	36 601	41 234	31 085	52 847	40 375	47 357

5. 総括

令和6年度は、計画に定めた施策の進捗としては、遅れが生じている状況となっています。 経営面では、収入については、令和6年度に予定していた水道料金の引上げを見送ったこと などの影響から計画値を下回り、支出については、修繕費などの増加により、計画値を上回る 結果となりました。経常損益は、112,366千円の黒字を計上できていますが、計画値を下回っ ています。

各施策における取組状況は、「老朽化施設の重要度・優先度を踏まえた施設更新」、「水道施設の適切な維持管理」、「重要給水施設への配水の確保」、「水道施設の強靭化」の事業で、人件費や原材料費の高騰による事業費・委託費・修繕費の増加により、予定していた事業量が実施できていないため、遅れが生じています。

人件費や原材料費は、今後も増加していくことが予想されることから、これらの費用が高騰 した状態で、予定していた事業量を実施すると今後の経営に大きな影響を与えることが懸念 されます。

事業実施の優先度・緊急度を精査しながら、経営計画に記載した各事業を実施していきますが、本計画の見直しが必要であると言えます。

本計画の策定時の状況と現在の経済状況や企業立地状況が大きく異なること、令和6年度の水道料金改定の未実施による計画と実績値に大幅な乖離が生じていることから、本計画の改訂に着手し、水道供給の安定的な継続や持続可能な運営を行うための経営基盤の強化を図ります。

